



Fukushima Chuo

◆ 福島中央ロータリークラブ ◆
since 1990

2025年10月1日(水)

第11回(通算1638回) エフズサンパレス

「ロータリー財団補助金管理セミナー報告/
会員スピーチ 石橋 真一会員」

会長あいさつ

2025-26年度会長 鈴木 努



こんにちは。

9月28日(日)は福島ロータリークラブ創立75周年記念事業のスポGOMIに当クラブ及びローターアクトクラブからあわせて9名の参加がありました。福島市内中心部のごみの回収作業です。あまり落ちてはませんが、120弱の団体500名余りの参加人数で賑やかに実施されました。閉会式では優秀団体が表彰されました。私たちも全力を出したつもりですが、残念ながら後少しのところで入賞できませんでした。来年こそです。

さて10月に入りました。会長を仰せつかりました時点で、クラブ活動を4つの期で区切りをつけて活動しようと思いました。第1期は7月から9月、第2期は10月から12月、第3期は1月から3月、第4期は4月から6月です。各期の自分の目標を定め皆さんと相談しながら行動していくことでした。今、第1期の7月から9月が終わりました。目標としていた各委員会の開催及び活発な活動、会員増強、奉仕活動の実施、誕生日会員の一言挨拶、ホームミーティングの充実等でした。

理事会においては、ウイズもとまちでの開催及び議事内容の充実、各理事からの意見等を聞く時間を長く取りたいと思いながら、活動してまいりました。いずれも、例会、理事会及びクラブ内事業への参加、出席率を意識しての活動でした。お陰様で、昼の例会はもう少しで70%超えの出席率に近づいて来ました。夜のホームミーティングも今後意識して、参加出席を出席委員会とも意見交換しながら進めていきたいと思います。

7-9月は対外的な地区・分区の委員会等の開催が数多く行われ、参加された研修はいかがだったでしょうか？ 私も色々な会合に参加・勉強しながら日々を送りました。さて、皆さんにはこの3ヶ月どう感じられたでしょう。

今月は、自分では第2期の始まりだと思っています。第1期の良かった点、工夫が欲しかった点等を、理事・会員の方の意見を聞きながら出発していきたいと思っています。

来週は特別会計より約50万円弱の資金を拠出して、まごころ学童クラブへの移動例会です。皆さんからいただいているニコニコBoxの資金です。1月からまごころ学童クラブと打ち合わせをし、見積もりを精査し、支援を実施させていただきます。ただ、物を贈るだけでなく、支援物資が子供達の健全育成のため、どう活用されるか見定め、確認させていただきたいと思っています。奉仕プロジェクト委員会の皆さんには特によろしくお願いします。

10月23日(木)はエルティにて福島ロータリークラブとの合同例会です。会長幹事会で県北第一分区相良ガバナー補佐から他クラブとの合同例会を奨励されました。なかなかない機会ですから、福島



福島中央ロータリークラブ会報

事務局 〒960-8051 福島市曾根田町4-22

TEL:024-526-7211 FAX:024-526-7212

E-mail:info@fukushimachuo-rc.com



HP

例会次第

- ◆開会点鐘 鈴木 努会長
- ◆国歌斉唱「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 坂本 和司会員
- ◆「四つのテスト」唱和
奉仕プロジェクト委員会 佐々木 臣樹委員
- ◆ロータリー財団より襟ピンの贈呈
- ◆会長あいさつ 鈴木 努会長
- ◆ロータリー用語の解説
山田 稔クラブ研修委員長
- ◆お食事をどうぞ
- ◆幹事報告 菅野 幸一幹事
- ◆各委員会報告
 - ・11月のプログラム紹介
プログラム委員会 穴戸 宏行委員長
 - ・ニコニコBOX委員会報告
ニコニコBOX委員会 川瀬 哲雄委員長
 - ・R財団・米山委員会より
R財団・米山委員会 渡邊 英世委員長
- ◆ロータリー財団補助金管理セミナー報告
佐藤 信雄ロータリー財団委員長
- ◆会員スピーチ 石橋 真一会員
- ◆閉会点鐘 鈴木 努会長



ロータリークラブの活動内容を勉強しながら、会員同士の友情が深まればと期待しております。

第1期では、例会の都合上、会員スピーチの時間が取れなくて申し訳ありませんでした。第2期では、プログラム委員会にお願いしまして、増やしていきたいと思っていますので、ご協力よろしくお願いします。

最後に坂本親睦委員長より委員会活性化のため齋藤達也会員を小副委員長にとの申し出がありましたので、承認することをここに報告申し上げます。ぜひ、活発な親睦委員会の活動を期待しております。

先日、植木会員増強委員長を中心に委員会が開かれたと思います。ぜひ他の委員会合同でいいので、開いていただいて各委員会が活発な活動をされることを期待したいと思います。それでは、今日も「エンジョイ ロータリー」しましょう。以上です。



第5回スポGOMI大会inつくし 2025年9月28日(日) 福島市まちなか広場



ロータリー用語の解説

クラブ内研修用スピーチ(第10回)
ポール・ハリス・フェロー(PHF)とは何か
山田 稔クラブ研修委員長

本日は、『ポール・ハリス・フェロー(PHF: Paul Harris Fellow)』について、その意味や取得方法、そして回数による分類についてご説明いたします。

ポール・ハリス・フェローとは、ロータリー財団に対して1,000米ドル以上の寄付をした個人に贈られる称号です。この制度は、ロータリーの創設者であるポール・ハリス氏の名前を冠し、奉仕と寛大な支援を称えるために設けられました。

PHFを受けた方には、以下のようなものが授与されます:

- PHFの記念ピン(バッジ)
- 証書(表彰状)
- メダル(希望者)

寄付は自身の名義だけでなく、他者を称えて贈る“名誉フェロー”としても可能です。たとえばクラブが功労者に贈る場合などがこれにあたります。

さらに、複数回の寄付により段階的に称号が変化します:

- 2回目以降は「ポール・ハリス・フェロー +1」などと表記されます
- 最高は「+8」まであり、寄付額9,000ドルで「PHF+8」となります
- その後、累積10,000ドル以上で「メジャードナー(Major Donor)」と称され、別のカテゴリーに進みます

なお、寄付は一括だけでなく、数回に分けて積み上げることも可能です。また、クラブ会員が共同で1名に対して寄付をすることも認められています。

PHFはロータリアン個人の社会貢献意識と、ロータリー財団の活動を支える力強い証です。

以上、ポール・ハリス・フェローの概要と、その分類についてのご説明でした。



ロータリー財団より襟ピンの贈呈



大出 隆秀会員 PHF+3

11月のプログラム

央戸 宏行委員長



○11月5日(水) 祝日(11/3文化の日)休会

○11月12日(水) 〈移動例会〉福島愛育園 12:30~

ガバナー補佐訪問例会 地区補助金事業贈呈式

○11月19日(水) ホームミーティング 18:30~

竹林亭(登録料7,000円)

○11月26日(水) 祝日(11/23勤労感謝の日)休会

●10月29日(水) 11月度定例理事会 17:00~ 竹林亭

本日の出席率

会員数 41名
出席者総数 23名

出席率 56.1%



ロータリー財団委員会セミナー報告

佐藤 信雄ロータリー財団委員長

日時：2025年9月13日(土)

会場：郡山ユラックス熱海



9月13日郡山ユラックス熱海に於いて「社会・国際奉仕委員会・ロータリー財団委員会」の合同セミナーが開催され、鍛冶輝雄社会・国際委員会委員長、佐藤信雄R財団委員会委員長、講師として穴戸宏行グローバル補助金委員長が出席しました。総勢140名参加のセミナーでした。

セミナーは2部構成で、第1部は「セブの貧困層から未来のリーダーを育てる」と題して国際ダレデモヒーローの内山順子理事長の講演でした。この件に関しては前回の例会で鍛冶会員が報告されたので今回は割愛いたします。

第2部は以下のレクチャーがありました。

第1 ロータリー財団について……

林克重ロータリー財団委員長

R財団の仕事は、皆様からの浄財を募り、その浄財を世界各地での奉仕活動に役立てる事です。

奉仕活動には、「人々の健康状態の改善」「質の高い教育の提供」「環境保護」「貧困を無くす」ことを経て親善・平和の達成に使用されています。

R財団には「年次基金寄付」「恒久基金」「使途指定寄付」があります。

「年次基金寄付」は3年間の運用の後、管理費として5%、残りの95%を2分割して地区財団活動資金(DDF)と国際財団活動資金(WF)となります。

「恒久基金」は元金をつかわずに、運用益を地区・R財団で使用します。

「使途指定寄付」はポリオプラス・恒久基金への繰り入れ・地区基金と目的を指定した寄付です。

【25-26年度の地区目標】

- 1) 年次基金150\$ /1人
- 2) ポリオプラス基金30\$ /1人
- 3) ベネファクター1,000\$ /クラブ1名以上(当クラブでは会長経験者が寄付してます)
- 4) ポールハルスソサエティ(毎年1,000\$以上の継続寄付を約束する)への加入促進(現在地区で49名)
- 5) ポリオプラスソサエティ(毎年100\$以上の継続寄付を約束する)への加入促進(現在地区で61名)
- 6) ロータリーカード加入促進

第2 地区補助金の活用と受諾の条件……

相良元章補助金委員長

R財団の寄付金総額は3億6650万ドルで、内訳は米国53.1%、日本は5位の4.5%。

支出総額は3億4350万ドルで内訳は、ポリオプラス1億5700万ドル(45.7%)、グローバル補助金5500万ドル(16%)、地区補助金2600万ドル(7.5%)です。

当クラブが毎年実施している地区補助金を受領する要件は、

- 1) 財団セミナーに参加する。

- 2) MOU(覚書)の提出…2026年1月31日まで
- 3) 補助金申請書の提出…2026年3月31日まで
- 4) 地区補助金専用の銀行口座情報及び補助金受取人情報の提供…2026年7月1日～7月31日まで
- 5) 地区補助金専用の通帳はクラブの通帳と別にして、新会長もしくは新R財団委員長名義としなければならない。専用通帳を継続使用の場合は一旦残高をゼロにする。
- 6) プロジェクト実行後2カ月以内に報告書提出…2027年5月15日まで

クラブが使える地区補助金は3年前の年次寄付金がベースとなる。地区補助金の受領資格の活動には制約があり詳しくはマイロータリーを参照のこと、また申請書の様式が今年度から変わっています。

第3 寄付と認証、エンドポリオ今年度活動……

伊澤賢司資金推進・ポリオ委員長

個人の認証

- 1) 「財団の友」会員…年次基金に毎年100\$以上の寄付
- 2) ポール・ハリス・フェロー…累計で1000\$以上の寄付
- 3) マルチプル・ポール・ハリス・フェロー…追加で1000\$以上の寄付
- 4) メジャードナー…累積寄付が10,000\$以上
- 5) ベネファクター…恒久基金に1000\$以上の寄付

ポリオプラスについて

ポリオが常在する2か国での感染防止に止まらず、ほかの感染症(はしか・結核・ジフテリア・百日咳・破傷風・新たな感染症)との闘いを支えていくインフラと協力体制

日本では乳幼児に5種混合ワクチン(ジフテリア・百日咳・ポリオ・インフルエンザ・破傷風)を接種している。

第2部ではR財団のシステム上の話でした。私が最も感銘したのは第1部での国際ダレデモヒーローの内山順子理事長の講演でした。

私は以前からユニセフのマンスリー会員となっていて、またRCに入ってからR財団や米山へ寄付をして満足して来ましたが、これらは単なるスタートでしかない、単なる点でしかないことに気づかされたことです。

ダレデモヒーローは極貧の生活の中にいる子供たちの生活支援に止まらず、一人前の社会人として各分野で活躍できる人間となるまで支援し続けることによって、一人前の社会人となった奨学生の後姿を見て、私もあとに続こうと努力する人間を育てることは、点を線に、さらに面にする活動を内山さんたちNPO法人ダレデモヒーローが行っている。今まで終着点だと思っていたことが実は出発点であったことに気づかせられたことです。成長する人間に支援し続けることの重要性を教えられました。



会員スピーチ 石橋 真一会員

「新聞の魅力と読み方」について

1、新聞朝刊1部の文字数はどれくらい？

- ① 5万字 ② **20万字** ③ 45万字

2、新聞(紙面)の3要素

- ・ 見出し
- ・ 記事
- ・ 写真・図表

3、5W1H

- ・ 文章を分かりやすく伝える工夫
- ・ 大切なことから書いていくスタイル「逆三角形」が新聞記事の文章

4、ニュースの価値判断

- ・ ニュースとは何か？
- ・ 新聞社や記者がニュース価値を判断(「立ち会い」で判断)

5、紙面と記事の原則(読み方)

- ・ 大切なニュースは、紙面の右上から左下にS字状に流れるのが原則

- ・ 重要なニュースほど見出しが大きくなります

6、面建てと記事

- ・ 新聞全体の構成を「面建て」と言います。大きく分けると日々の出来事を伝える「ニュース面」、特集などを載せる「フィーチャー面」があります

<主な面建て>

総合面、政治・国際面、経済面、社説・コラム・投書欄、スポーツ面、地域版、社会面、テレビ番組面

7、新聞を読もう！



幹事報告

菅野 幸一幹事



- 1) BOXに地区で作成いたしました「ポリオ根絶啓蒙パンフレット」をお配りいたしました。
- 2) ポリオ根絶の使命達成に支援と協力をお願いいたします。
- 3) 同じく、今月の米山月間にあわせて「ロータリー米山記念奨学事業豆辞典」も配付しております。ぜひご一読ください。
- 4) 先日メールにてご案内しておりました10月15日(水)19:00～開催の「福島中央RACガバナー公式訪問」申込みの締め切りが本日までとなっております。出席いただけます方は事務局までお申し込みください。
- 5) 10月4日(土)五浦庭園カントリークラブにて「地区大会記念ポリオチャリティー親善ゴルフ大会」が開催されます。当クラブからは8名の会員が参加の予定です。
- 6) 同じく10月4日(土)15:30～県北第一分区分第4回会長・幹事会が開催されます。今回は鈴木 努会長と丹野 良一会長エレクトが出席いたします。
- 7) 次週10月8日(水)の例会は、まごころ・どんぐり学童クラブ(まごころ子ども食堂)にて、移動例会となります。遊具や絵本などの贈呈式を行いますので、多くのご出席をお願いいたします。

ニコニコBOX委員会報告

川瀬 哲雄委員長

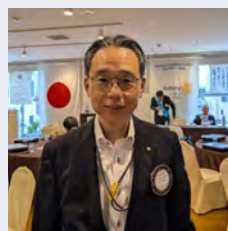
■鈴木 努会長

今日も楽しい例会をお願いします

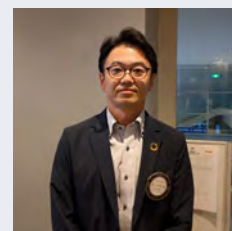
石橋 真一会員
植木 博隆会員
梅津 寿光会員
大出 隆秀会員
鍛冶 輝雄会員
川瀬 哲雄会員
菅野 幸一幹事
小林 潤子会員

斎藤 高紀会員
坂本 和司会員
佐々木 臣樹会員
佐藤 和子会員
佐藤 信雄会員
佐藤 元彦会員
穴戸 宏行会員
菅谷 敏会員

鈴木 努会長
丹野 良一会員
芳賀 裕PG
平井 義郎PG
箭内 一典会員
山田 稔会員
渡邊 英世会員



川瀬 哲雄委員長



佐々木 臣樹副委員長

目標 150万円

本日の投入額 23件 26,000円

累計 339,369円